

2019年度 国際コミュニケーション学会評議員教育研究実績

アンソニー ヤング

《研究発表等》

「Using online modes of communication Louvain-la-Neuve for task-based learning」 単独 Euro CALL 2019年 8月

飯島 幸子

《論文》

「ドイツ統一後の「大学改革」と直面中間教職員がした困難：ベルリンフンボルト大学における事例研究」 単著 『文明21』第44号 愛知大学国際コミュニケーション学会 pp. 135-152 2020年 3月

《研究発表等》

「旧東ドイツ社会学者の「統一」に関するライフヒストリー分析：対象者の語りに表れる特有な社会的文脈の読み取り」 単独 第12回 東海社会学会大会 2019年 6月

「ドイツ統一と「大学改革」：ベルリン・フンボルト大学社会学者が経験した困難に関するライフヒストリー分析」 単独 第92回 日本社会学会大会 2019年10月

磯野 徹

《論文》

「A Study of Japanese Learners' Perceptual Identification of English Fricatives」 単著 『言語と文化』第42号 愛知大学語学教育研究室 pp. 39-49 2020年 1月

岩田 晋典

《論文》

「Slogans, Poetry and Platitudes in Japan's Travel Media: Function of Stereotype in the "Chikyu-No-Arukikata" Guidebook Series」 単著 愛知大学 国際問題研究所紀要 第154号 pp. 1-21 2019年11月

「懐古論メモランダム：『地球の歩き方ガイドブック』シリーズ台湾編における懐かしさ、ノスタルジア、レトロ」 単著 『立教大学観光学部紀要』第22号 pp. 4-20 2020年 3月

《研究発表等》

「Small Alleys in Global Tourism: Representation of Nostalgia in Japan's Tourism Media」 単独 the International Convention of Asia Scholars (ICAS) Leiden, the Netherlands 2019年 7月

「The Role of Alleyway in Urban Tourism: Analysis of Japan's Travel Media for Asia」 単独 2nd International Conference on Tourism Technology and Business Management (2nd ICTTBM 2019) 2019年12月

梅垣 敦紀

《論文》

- | | | | |
|---------|----|--|---------|
| 「数独の数学」 | 共著 | 『文明21』第43号
愛知大学国際コミュニケーション学会（梅垣由美子） | 2020年3月 |
|---------|----|--|---------|

ウィリアム ブルックス

《論文》

- | | | | |
|-----------------------------|----|---|----------|
| 「米国のサブカルチャーによる世界的な社会経済への影響」 | 単著 | 『文明21』第43号
愛知大学国際コミュニケーション学会 pp. 57-77 | 2019年12月 |
|-----------------------------|----|---|----------|

片岡 邦好

《研究発表等》

- | | | | |
|---|----|---|----------|
| 「ポピュリスト・ディスコースの行方—現代日本の政権与党に焦点を当てて—」 | 単独 | 異文化理解と多文化共生
ラウンドテーブル 龍谷大学 | 2019年6月 |
| 「ことばの詩、生活の詩、社会の詩—日常の中のポエティックス」 | 単独 | 愛知大学
人文社会学研究所シンポジウム | 2019年6月 |
| 「Poetics through body and soul: A Plurimodal Approach To Poetic Performance」 | 単独 | IPrA 16 at The Hong Kong
Polytechnic University | 2019年7月 |
| 「Discursive management of space and textual deictics in Japanese spatial monologues (and beyond)」 | 単独 | ICLC 15 at
Kwansei Gakuin University | 2019年8月 |
| 「政治談話に関する相互行為のマルチモーダル分析」 | 単独 | 情報ネットワーク法学会
第19回大会第8分科会「法情報の外延と内包—法情報の範囲の拡大に関する学際的検討—」
関西大学 | 2019年11月 |
| 「予算委員会における改憲議論のマルチモーダル分析」 | 単独 | 第4回龍谷大学
法情報研究会 | 2020年1月 |

《その他》

学会論文集

- | | | | |
|---|----|--|----------|
| 「Poetics through body and soul: A plurimodal approach」
シンポジウム報告書 | 単著 | The CALA
2019 Proceedings Book pp. 142-151 | 2019年11月 |
| 「はじめに：日常の中のポエティックス概観」 | 単著 | 愛知大学人文社会学研究所シンポジウム
ことばの詩、生活の詩、社会の詩—日常の中のポエティックス
pp. 3-24 | 2020年3月 |

加納 寛

《論文》

- | | | | |
|------------------------------|----|-----------------------------|---------|
| 「金鯢が見てきた世界史：世界史教材としての名古屋地域史」 | 単著 | 『世界史教育研究』第5号
愛知県世界史教育研究会 | 2019年7月 |
|------------------------------|----|-----------------------------|---------|

- 「バンコク民家の神仏像祭祀：タイ都市民の家庭祭祀にみるグローバルとローカル」 単著 『グローバルな視野とローカルの思考—個性とのバランスを考える』 愛知大学国際問題研究所編 2020年3月
- 《研究発表等》
- 「山口雅代『戦前・戦中のタイにおける日本語普及と諜報工作：チェンマイ日本語学校とインパール作戦』大空社、2016」 単独 日本タイ学会 2019年7月
2019年度研究大会
(日本女子大学)
- 《その他》
- 書評
- 柿崎一郎著『タイ鉄道と日本軍：鉄道の戦時動員の実像1941～1945年』 単著 『東南アジア：歴史と文化』48 2019年5月
東南アジア学会
- エッセイ
- オススメ・タイ占い情報 単著 『Aichi University Lingua』第15号 2019年12月
愛知大学語学教育研究室

鎌倉 義士

《著書》

- 教科書執筆『Listen Up, Talk Back 1- English for Everyday Communication』 共著 成美堂 2020年1月
(Gillian Flaherty, James Bean)

《その他》

講演：

- ことばのデータ「コーパス」の活用とその研究の貢献 単独 愛知大学 2019年12月
公開講座「言語」

川上 ゆか

《論文》

- 「日本人学生との話す活動についての実践報告」 共著 『金沢大学留学生センター紀要』No. 18 (深川美保、鶴町佳子、岡本さや子) pp. 24-43

《研究発表等》

- 「日本語わかるん？」から始まるまちの人と留学生とのやりとり～ローカルのおすすめの場所を日本語で発信するプロジェクト実践からみえるモノ～」 単独 第23回ヨーロッパ日本語教育学会シンポジウム 2019年8月
ベオグラード大学
- 「ふりかえるとそこは創造性あふれる現場だった～外国人留学生向けの日本事情クラスの実践報告～」 単独 言語文化教育研究会 2020年3月
第6回研究大会
同志社大学

北尾 泰幸

《論文》

- 「シンポジウム：CPの構築とwh移動の諸相」 共著 日本英文学会関西支部 2019年12月
第14回大会 (奈良女子大学)
(平井大輔、北尾泰幸、大宗純)

小坂 敦子

《論文》

- 「ミニ・レッスン～母語から外国語のリーディングへ」 単著 『言語と文化』第41号 2019年8月
愛知大学語学教育研究室
pp. 83-100

小崎 隆

《論文》

- 「Forest understories controlled the soil organic carbon stock during the fallow period in African tropical forest: a 13C analysis」 共著 *Scientific Reports* 9 2019年6月
(Sugihara S., Shibata M., MVondo Ze A., Tanaka H., Kosaki T., Funakawa S.)
- 「Asian dust increases radiocesium retention ability of serpentine soils in Japan」 共著 *Journal of Environmental Radioactivity*, 204 (Nakao, A., Tomita, M., Wagai, R., Tanaka, R., Yanai, J., Kosaki, T.) pp. 86-94 2019年6月
- 「Effects of land use change on turnover and storage of soil organic matter in a tropical forest」 共著 *Plant and Soil*, 446 (1) 2020年1月
(Fujii K., Hayakawa C., Sukartiningsih, Inagaki Y., Kosaki T.) pp. 425-439

《研究発表等》

- 「Setting the target of soil education based on questionnaire survey to elementary school children: A case study in Tokyo and Tochigi, Japan」 共同 European Geoscience Union General Assembly 2019 Vienna, Austria (Hirai, H. and Kosaki, T.) 2019年4月
- 「Suggestion to future soil education in Japan considering the current Guidelines for Primary School」 共同 European Geoscience Union General Assembly 2019 Vienna, Austria (Mori, K., Hirai, H., Toma, M., Akahane, I., Asano, M. and Kosaki, T.) 2019年4月
- 「Judicious management of land resources towards sustainable and food security」 単独 International Seminar and Congress of Indonesian Soil Science Society Bandung, Indonesia 2019年8月
- 「土壌教育の世界標準を日本から発信する」 単独 日本土壌肥料学会 2019年度静岡大会 2019年9月
- 「Freedom from land degradation –Towards enhancing human security and achieving sustainable development goals-」 単独 The 9th International Congress of European Society for Soil Conservation Tirana, Albania 2019年9月
- 「旅を内包した水田社会における景観多様性とニッチェ創造」 共同 日本土壌肥料学会 2019年度静岡大会 (長縄貴彦、小崎隆) 2019年9月
- 「土壌有機物の分解速度定数はどのように決まるのか？」 共同 日本土壌肥料学会 2019年度静岡大会 (舟川晋也、小崎隆) 2019年9月
- 「タンザニアにおける土壌微生物の多様性と炭素利用効率の関係」 共同 日本土壌肥料学会 2019年度静岡大会 (小林花奈、杉原創、沢田こずえ、Method Kilasara、田中治夫、村瀬潤、李哲揆、豊田剛己、小崎隆) 2019年9月
- 「Harmonization of natural and agricultural soil systems for sustaining society」 単独 First Joint Meeting on Soil and Plant System Sciences Bari, Italy 2019年9月

「Diversification of land management: Clue for sustaining agricultural production and human security」	単独	XXII Congress of Latin American Society of Soil Science Montevideo, Uruguay	2019年10月
「Evaluation and management of soil fertility in the SDGs context」	単独	XLIV Mexican Soil Science Congress Aguascalientes, Mexico	2019年10月
「Soil education for pre-and elementary-school children towards setting an international standard」	共同	The 14th International Conference of the East and Southeast Asia Federation of Soil Science Societies (ESAFS) Taipei, Taiwan. (Hirai, H., Deguchi, A., Shiraishi, T.)	2019年11月
「21世紀の教養としての土壌肥科学」	単独	日本土壌肥科学会 中部支部第99回例会	2019年11月
「Site specific fertilizer management for enhancing sustainability and productivity of soil resources」	単独	The 2nd International Conference on Sustainability-Innovation and Diversification Pune, India	2020年1月
「How International Union of Soil Sciences (IUSS) contributes to new research dynamics in society development?」	単独	International research conference “Living values of the university in globalizing world” Moscow, Russia	2020年2月
《その他》			
講演			
土壌教育・環境教育の現状と課題	単独	日本学術会議 環境学委員会 環境思想・環境教育分科会	2019年5月
R. Lal 博士の第35回日本国際賞受賞のいみするもの—今、国内外の土壌・植物栄養学コミュニティは何をなすべきか—	単独	日本土壌肥科学会 2019年度静岡大会	2019年9月
つち・とち・いのち	単独	愛知大学 名古屋市教育委員会共催市民大学	2019年9月
Judicious land management for achieving Sustainable Development Goals (SDGs)	単独	Webinar by Soil Science Australia Adelaide, Australia	2019年10月
21世紀の教養としての土壌肥科学	単独	日本土壌肥科学会 中部支部第99回例会	2019年11月
その他			
共同プレスリリース「アフリカ熱帯林の焼畑— 休閒サイクルにおいて休閒初期の草本植生の侵入が土壌肥沃度の回復を早めることを発見」	単独	愛知大学・東京農工大学・京都大学・新潟食料農業大学	2019年7月
Representative for Centennial Celebration Day of the International Union of Geodesy and Geophysics (IUGG)	単独	International Union of Soil Sciences (President)	2019年7月

塩山 正純

《論文》

「東亜同文書院生の思い出に記された厦門—大正期以前の『大旅行誌』の記録を中心に—」	単著	『グローバルな視野とローカルの思考—個性とのバランスを考える』 愛知大学国研叢書第4期第4冊 愛知大学国際問題研究所	2020年3月
---	----	--	---------

《研究発表等》

- 「关于西洋学者对汉语介词的分析—管窥19世纪上半叶西洋学者汉语词类认识进程—」 单独 東アジア文化交渉学会 2019年5月
第11回年次大会
(ドイツ・エアランゲン大学)
- 「基督教問答書の文体—以杨格非的两种《真道入门问答》为例—」 单独 语言接触与文化变迁国际学术研讨会 2019年10月
暨世界汉语教育史研究学会
第11届年会(北京外国語大学)
- 「再论近代日本知识青年眼中的厦门—东亚同文书院生大正时期《大旅行记》的记述为例—」 单独 大学間協定4大学 2019年11月
合同国際シンポジウム
「東アジア文明の伝承と発展」
- 「近代西洋传教士の中文“文体”観簡析—认识以杨格非的汉译为例—」 单独 四百年來東西語言互動研究—第二屆近代東西語言接觸研究學術會議 2019年11月
(北京外国語大学)

《講演》

- 近代日本の知識青年によることばへのまなざし—東亜同文書院『大旅行誌』の記録をもとに— 单独 香港研究会2019年4月例会 2019年4月
(香港理工大学)
- 20世紀早期日本知識青年對香港的印象—以東亞同文書院生《大旅行誌》大正期的紀錄為中心— 单独 香港科技大学中国語言学研究中心(人文学部)講座 2019年4月
(香港科技大学)

清水 伸子

《研究発表等》

- 「ロシア民話の中のヤガーばあさんについて～ヤガーばあさんのルーツを考える～」 单独 言語談話会 2019年6月
愛知大学

鈴木 規夫

《著書》

- 『亚洲, 一个共存、多元的文化艺术世界』 共著 上海科学技术文献出版社赵维平 2019年9月
- 『〈周縁〉からの平和学アジアを見る新たな視座』 共著 昭和堂 2019年10月
佐藤幸男他
- 『越境する歴史学と世界文学』 共著 臨川書店 2020年3月
坪井秀人他

《論文》

- 「新“文明論”的建构」 单著 青海民族大学学报 2019年9月
2019年第1期
- 「ポスト・ウェストファリア体制としての一帯一路構想—多元一体構造における〈一帯一路一天一空一心〉と量子論社会科学—」 单著 武蔵野大学政治経済研究所 2020年3月
年報19号

《研究発表等》

- 「〈一帯一路一天一空一心〉構想における多元一体構造の時間反転対称性—世界秩序転換の思想的根拠—」 单独 復旦大学 CCPDS 研究所 2019年9月
プロジェクト報告
- 「南原繁『国家と宗教』の現代的意義」 单独 上海社会科学院 2019年9月
宗教研究所所員研究会

- | | | | |
|--|----|--|----------|
| 「ゾルゲ事件への英国流視角—C・アンドリュエーの新著『秘密の世界：インテリジェンスの歴史』から」 | 単独 | 諜報研究会例会報告 | 2019年10月 |
| 「One Belt, One Road, One Space, One Sky, One Mind Initiative As the Post-Westphalian World Order System : A Perspective from New Confucianism with Quantum Social Science」 | 単独 | 国際儒学連合第六回大会
分科会報告 | 2019年11月 |
| 「様々なる五〇年問題—花田清輝とその周辺」 | 単独 | 日本近代文学会・昭和文学会・
社会文学会
合同国際研究集会分科会 | 2019年11月 |
| 「近代日本における〈religionの衝撃〉—「教」をめぐって—」 | 単独 | 上海社会科学院日本研究センター
／上海社会科学院宗教研究所／上
海社会科学院東南アジアセンター
共催〈『一帯一路』構想における
信仰と平和〉
アジア・シンポジウム | 2019年11月 |
| 「〈ポスト・ウェストファリア体制〉としての〈一帯一路〉構想—量子論社会科学的新回儒からの一視座—」 | 単独 | ICUアジア文化研究所
第181回アジア・フォーラム | 2020年1月 |
| 《その他》 | | | |
| エッセー回想のケンブリッジ (1) | 単著 | 愛知大学教職員組合
『ひろば』第106号 | 2019年10月 |
| 《講演》 | | | |
| 〈一帯一路〉構想とユーラシアの平和 | 単独 | 東海・大学人の会交流集会講演 | 2019年6月 |
| 田森 雅一 | | | |
| 《研究発表等》 | | | |
| 「英領インド期の民族誌における音楽芸能コーストの結晶化とその余波—北インドのムスリム楽師と女性芸能者を中心に」 | 単独 | 日本文化人類学会
第53回研究大会
東北大学 | 2019年5月 |
| 「グローバルゼーションとローカルポリティクス—ラージャスターンのムスリム楽師コーストを中心に」 | 単独 | 人間文化研究機構・地域研究推進
事業
『南アジア地域研究・国立民族学
博物館拠点』
2019年度・研究発表 | 2019年7月 |
| 「時代を駆け抜けた二人の女性芸能者の近代」 | 単独 | 東洋音楽学会
第70回大会京都市立芸術大学 | 2019年11月 |
| 高原 隆 | | | |
| 《論文》 | | | |
| 「新・鬼師の世界—伝統の変容：現代技術と伝統技術のインターフェイス—」 | 単著 | 『総合郷土研究所紀要』
第65輯 | 2020年3月 |
| 《研究発表等》 | | | |
| The Evolution of the Sanshu Onigawara (Ogre Tile Makers) Guild in Takahama, Japan | 単独 | American Folklore Society
2019年次総会 | 2019年10月 |

塚本 鋭司

《論文》

- 「Soul and Body in Cyborg Anime」 単著 『文明21』第44号 2020年3月
愛知大学国際コミュニケーション学会 pp. 43-53

友松 夕香

《著書》

- 『歴史書の愉悅』 共著 ナカニシヤ出版 2019年12月
(藤原辰史編共著者は小関隆ほか)
pp. 32-42

《研究発表等》

- 「“Feminization of Agriculture”: Economic Changes, Developmental Discourses, and Gendered Livelihood Relations」 単独 African History Workshop Princeton University 2019年4月

《その他》

講演

- 「サバンのジェンダー—「フェミニズム」と開発、女性たちの労働の現代農業史について」 単独 日本文化人類学会 2019年10月
関東地区研究懇談会
(東京大学)
- 「労働の女性化—アフリカの経済変容、農業とジェンダー政策の今後を考えるについて」 単独 国際開発研究 2019年12月
大来賞受賞記念講演会
(国際開発機構 Fasid)
- 「研究者として開発政策を問い直す」 単著 『協力隊を育てる会 2019年5月
(記事の投稿) 掲載 ニュースレター』5月号2頁
- 「「大来賞」を受賞」 単著 『大分合同新聞』 2019年12月
(記事として掲載) 5頁
- 「支援の在り方—石を投じる」 単著 『大分合同新聞』3頁 2020年1月
(記事として掲載)
- 「“労働の女性化”を解き明かす—第23回「国際開発研究大来賞」表彰式・記念講演会を開催 (ニュース&トピックスのコーナーで記事として掲載)」 単著 『国際開発ジャーナル』 2020年2月
2月号52頁

永田 道弘

《論文》

- 「フランソワ・ヴァンヌイユとは何者か—対独協力(コラボ)作家による映画評論と占領期のフランス映画」 単著 『ヴァリエテ 松澤和宏教授退官 2019年5月
記念論集』
(名古屋大学大学院フランス文学研究室)

《研究発表等》

- 「映画『海の沈黙』をめぐる」 単独 2019年日本フランス語 2019年12月
フランス文学会中部支部大会

《その他》

- フランス映画を楽しむ 単独 生涯学習センター公開講座

片 茂永

《論文》

「中国の何仙姑と蓮華」 単著 『比較民俗学会報』第180号 2019年10月
比較民俗学会

《研究発表等》

「蓮の比較文化論」 単独 日韓比較文学研究会 2019年11月
(同志社大学)

「蓮華の比較宗教民俗学から東西比較文化論を考える」 単独 比較民俗学会 (愛知大学) 2019年12月

山田 美智子

《論文》

「Star Power of Western Celebrities in Japanese Television Advertisements: A Semiological Analysis」 単著 『言語と文化』第41号 2019年7月
愛知大学語学教育研究室 pp. 21-32

「Caucasians in Japanese Advertisements」 単著 『文明21』第42号 2019年8月
愛知大学国際コミュニケーション学会 pp. 87-96

吉本 篤子

《論文》

「愛知大学教職課程の学生における教職の志望度と志望理由の関係について(4) —志望の程度と理由の関係に注目して、2019年度の場合—」 共著 『愛知大学教職課程研究年報』第8巻 2020年1月
愛知大学教職課程 (岡田圭二、梅村清春、前原裕樹)

《その他》

書評

複眼批評『つくられた心』 単著 『子どもの本棚』 2019年9月
日本子どもの本研究会編 pp. 40-42

図書紹介

教員から学生への推薦図書『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた』 単著 『韋編』第46号 2019年11月
愛知大学図書館編

新刊紹介『微用工の真実—強制連行から逃れて13年—』 単著 『子どもの本棚』 2019年12月
日本子どもの本研究会編 9頁

実践研究

「教職課程における学生の読み書き教育実践の意義と課題—「教育問題研究」の取組の報告と考察—」 単著 『愛知大学教職課程研究年報』第8巻第2号 2020年2月
愛知大学教職課程 pp. 29-43